小田川
（真備町箭田・福松橋より箭田橋方面を望む）

道

2022年10月1日
（第86号）

「月光仮面のおじさんは　正義の味方よ　よい人よ」「この世の悪に敢然と　戦い挑んで去って行く」「月光仮面は誰でしょう」。この歌が懐かしいと感じる人はどれほど居るだろう。僕たちは、「正義」と「悪」を意識しながら育った。▼「正義」の桃太郎は「悪」の鬼を退治し、水戸黄門は「悪」代官たちを平伏させる。必殺シリーズの梅安や主水は「悪」を抹殺し、プロレスでは反則を繰り返す「悪」外人に正道な日本人レスラーが勝利するのに喝采した。▼公害を垂れ流す大企業や、その味方をする政治家・役人・学者は悪者で、金力や権力で無理を通す不正義に腹を立てた。そんな僕を見ていた近所の小父さんから「世の中、理屈通りにはいかん、うまく立ち回らにゃ」と諭され反発もした。自分の正しい考えで、誤っている相手を説き伏せる（「論破する」）ことが大事と思った。▼さて、SNSが普及した現在はどうか。ネット上などで一方的な非難や誹謗中傷が集中する「炎上」、「フェイクニュース」と呼ばれる虚偽情報の発信・拡散、そして、人々の「分断」などが大きな問題になっている。▼ところで、正と悪、善と悪、正と誤、これらは簡単に決められないと今になって思い知る。白黒つかない。そこには複雑な要素が絡み合う。正解はないかも。そこで求められるのが「対話」である。重要なのは「なぜ他者はそのように考え、行動したかについて思いをはせることなのです」（※）。つながり共に生きることだ。▼十月二日、「〈ケア〉を考える会」（第156回）のテーマは「対話」です。リモート参加可。

※　平田オリザ著『ともに生きるための演劇』（NHK出版、101頁）

〒710-1301
岡山県倉敷市真備町箭田 5188
TEL.　090-5366-1497
MAIL　michi-care@outlook.jp
H.P.　https://michi-care.jimdo.com/
林　道　也

この〈道〉通信は、「LINE 公式アカウント」でも配信します。
下の URL、または、左の QR コードから「友だち追加」していただければ、あなたの「LINE」に届きます。

⇒ https://lin.ee/zCG7Iyp